

予算審査特別委員会

議案第35号・令和8年度白石市一般会計予算から議案第41号・令和8年度白石市病院事業会計予算までの計7議案について、定例会5日目(2月24日)の本会議において質疑が行われた後、議長を除く全議員で構成する予算審査特別委員会が設置され、審査が付託されました。

同委員会(委員長・四籠英夫、副委員長・澁谷政義)は、3月3日、4日の2日間にわたり審査を行い、全ての議案について、採決の結果、全会一致で原案のとおり可決しました。

一般会計

総務費

◎大学院大学設置支援事業

【質疑】計画変更や事業中止となった場合のリスク分担について、契約書等で規定されているのか。

【答弁】土地の無償貸付、建物の無償譲渡の契約において、令和10年4月1日までに大学院大学を供用できないとき、または開学後に事業を中止した場合、建物を法人側で取り壊して、土地を市に返還す

ることを原則としている。

また補助金の交付条件として、令和10年4月1日までの開学および一定期間の事業継続などを求め、条件に違反した場合の返還規定を設ける。

民生費

◎いきいき高齢者温泉入浴助成事業

【質疑】事業の詳細は。

【答弁】対象施設は日帰り温泉入浴を実施している市内温泉施設4件を予定している。利用方法は70歳以上の方が「ほっときゃつするパス」を提示

すると、日帰り入浴料金から200円を割り引いた額で利用できる。利用可能な日時は、市の広報、ホームページ、公式ラインなどで周知していく。

◎乳児等通園支援事業

【質疑】事業の詳細は。

【答弁】実施施設は白石市第二幼稚園で、令和8年4月1日から開始する。利用方法は園で整備した「こども誰でも通園制度総合支援システム」により手続きを行い、利用料は1時間当たり300円としている。周知方法は市ホームページ、広報のほか、新生児訪問や乳幼児健診の際に広報物配付を予定している。

衛生費

◎予防接種事業

【質疑】予防接種法に基づく定期接種に「RSウイルス母子免疫ワクチン」と「高齢者高用量インフルエンザワクチン」が

追加されたが、各ワクチンの詳細等は。

【答弁】令和8年4月から定期接種になる予防接種である。RSウイルス母子免疫ワクチンは、妊娠28週から36週の妊婦に接種することで、乳幼児に多いRSウイルス感染症を予防するためのワクチンである。予防票は母子手帳交付時に配付し、妊婦検診を行なっている医療機関などで接種する。

高用量インフルエンザワクチンは、従来のワクチンよりも予防効果が高く、75歳以上の希望者を対象に高用量インフルエンザワクチンまたは標準量インフルエンザワクチンのどちらかを選択することができる。接種は今まで同様にかかりつけの医療機関で接種できる。

両ワクチン共に副反応は接種部位の痛みや筋肉痛などが見られるが、多くは3日程度で自然に治る。



農林水産業費

◎農業振興地域整備計画策定事業

【質疑】農業地域整備計画見直しおよび委託先の詳細は。

【答弁】農業振興地域整備計画は農業振興地域の整備に関する法律に基づく計画で、令和8年度は農用地面積、土地利用、農業就業人口・規模、農用地の保全利用、農業就業者育成・確保、農業従事者の農業以外就業状況などの調査を予定しており、その結果を踏まえて基礎資料を作成しようとするもの。委託先は公募により選定したいと考えている。

商工観光費

◎観光宣伝事業

【質疑】令和8年度におけるターゲット層および本市への誘客につなげる具体的な取り組み内容は。

【答弁】これまでの取り組みや